

銚子市は、銚子市沖での洋上風力発電事業を、銚子創生の機会と捉え、発電事業者等とともに、以下の観点における目標の実現に取り組み、再生可能エネルギーと地域産業が共生する、自律的で持続的な銚子市の未来を創出します。
公募参加者の皆さまには、本市と共に歩んで頂ける提案を期待します。

1. 日本一の漁業と洋上風力発電との協調及び共生〔漁業振興〕

■目標

発電事業者の出捐により創設した基金等を活用し、洋上風力発電と共生した若い漁業者の夢を育む漁業の創造を目指します。

■取組の方向性

- 漁業との協調・共生・振興の取組の実施
(漁業との協調・共生策を検討するための漁場実態調査、魚礁設置等の漁場形成策、漁船保険、燃油代補助等の組合員支援等)

2. メンテナンス関連産業を核とした新たな産業の創出〔産業振興〕

■目標

銚子市沖洋上風力発電において、市内企業がメンテナンス関連産業のサプライチェーンに参画する基盤整備と新たなメンテナンス関連産業の創出を目指します。

■取組の方向性

- 地元産業界との連携によるメンテナンス関連産業に係る研究会の設置
- 銚子協同事業オフショアウインドサービス株式会社（別紙参照）等との連携による地元企業のメンテナンス関連産業への参入支援や名洗港近辺への金属加工業等の企業の集積や産業転換の支援

3. 洋上風力発電を核とした「再エネのまち」の創造〔地域振興〕

■目標

既存の陸上風力発電や太陽光発電に加えて、銚子市沖洋上風力発電の活用により、「再エネのまち」として、新たなまちづくりを目指します。

■取組の方向性

- 銚子電力株式会社との連携による再生可能エネルギーの地産地消に向けた地域内での資源・資金循環による地域活性化の推進
- 再生可能エネルギーを活かした災害に強いまちづくりの推進

4. 誇り高き洋上風力発電プロフェッショナル人材の輩出〔人材育成〕

■目標

洋上風力発電メンテナンスのプロフェッショナル人材育成拠点の創設を目指します。

■取組の方向性

- 地元の小中高校生への環境教育への協力・学生のインターンシップの実施
- 千葉科学大学や国内外の事業者等と連携した洋上風力発電メンテナンスのプロフェッショナル人材の輩出に向けたコースの検討

5. 洋上風力×地域資源による交流人口・関係人口増加のための新たな観光開発〔観光振興〕

■目標

洋上風力発電を活かした交流人口・関係人口の増加と宿泊を含む滞在型観光の推進を目指します。

■取組の方向性

- 新たな景観資源としての活用（例 CMなどロケ地としての活用）
- 既存の観光資源に洋上風力発電を融合させた新たな観光メニューの開発に対する支援
- 銚子市観光協会との連携による観光客のリピーター化、新たな体験型観光メニューの開発などによる滞在型観光の推進

名洗港における市有地の本事業への活用について 銚子市

名洗港において、銚子市は以下の土地を所有しています。選定された事業者が希望する場合は、土地の活用が可能です。なお、活用の手続は、事業者選定後に行います。

土地の詳細についてお知りになりたい方は、銚子市企画財政課洋上風力推進室までお問い合わせください。



土地の諸元

- 地番：銚子市潮見町15番の一部
- 面積：約24,000㎡
- 地目：宅地（普通財産）

千葉科学大学所有建物の本事業への活用について 銚子市

千葉科学大学より、本部キャンパスの活用について申し出がありました。選定された事業者が希望する場合は、本部キャンパスの土地及び建物の全部または一部の活用が可能です。活用の手続は、事業者選定後に行います。

詳細についてお知りになりたい方は、千葉科学大学庶務部庶務課までお問い合わせください。



土地の諸元

- 地番：銚子市潮見町3番
- 面積：23,904.45㎡
- 地目：学校用地

建物の諸元

- 地番：銚子市潮見町3番地
- 構造：鉄筋コンクリート造 地上2階
- 建築面積：4,813.13㎡
- 延べ面積：7,042.13㎡
- 設置：平成16年

本部キャンパス外観



講義室



事務室

